

お父様、永遠に愛します

お父様の聖和を記念する行事は3年目までになります。それは韓国の伝統であり、3年間墓守をするということなのです。親を亡くした罪人のようにその期間を過ごすようになるのです。そして親の残したものを相続する期間にもなるのです。お父様は自分の聖和の事はご存じであったと思います。その理由として5つあげられますが、①昇華から聖和と言う言葉が使われるようになったことです。②2012年にお母様を急に日本に送るようにされました。お母様が一人で行くのではなくお父様も一緒に行かれるということで身に着けていらした財布を渡されたのです。その時はすべて日本の行事を生で中継しました。会場のモニター室までもカメラが入り中継しました。どれほど日本に行きたかったお父様であるかという事がわかります。③2012年4月6日が御聖誕記念日でした。壮年たち40名共にラスベガスに招待させたときでしたが、「またお前たちと会う機会はないんだよ」とおっしゃいました。お父様は本当に壮年に尽くしてくださいました。そしてまさかお父様が聖和されるとは思ってもみませんでした。お父様は最後の別れとして日本の代表者たちに愛して下さったんだなあと感じました。④その後日本の責任者だけを巨文島天聖宮に呼びました。一緒に釣りをしてその後お父様がプレゼントをくださるのです。お父様が使った帽子、釣竿です。それはお父様が精誠を尽くされるときに使用されますが、それを下さるといふ事は、今後釣りをされることがないという意味になります。お父様の代わりに釣りをしなさい、人を伝道しなさいという意味です。⑤8月に入って急に故郷に行きたいと言われていました。故郷は定州ですがいく事が出来ませんので、野牧が定州に似ていますのでそこに行きたかったのですが、ソウルにある五山学校に行かれました。冷房が無い中、3時間み言を語られたのが最後になりました。このようにいろんな観点から見ても聖和を準備してこられた事がわかります。聖和2周年を迎えますが、私たちは何を考えたらよいのでしょうか？お父様を愛するという事はどのようなことでしょうか？お父様に私たちがどれだけ似ていく事が出来るかという事です。父母様を愛し父母様が教えて下さった中の一つだけでも似ていく、相続する努力をしていかなければならないのです。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
2. 家系図講演会
日時:8月21日(木)10:30～
場所:浦和教会
3. 3万双家庭会総会のご案内
場所:新宿教会礼拝堂
日時:8月23日(土)11:00～15:30
参加費:1人500円(昼食を準備いたします)
※会場と食事の都合で申し訳ないのですが、登録期限は8月18日です。
その前に120名ぐらいに達した時点で締め切りとさせていただきます。
4. 第3期天宙平和士官生の募集
1975年1月1日以降の出生者(満39歳以下)
募集期間:2014年8月2日(土)～8月31日(日)
5. 祝福に向けた「原理短期修(2日修)」
日時...8/29(金)20:00 集合～8/31(日)16:00 解散
名簿締切日...8/20(定員制限がありますのでご了承下さい)
主催...千葉中央修練所(青年学生局)
6. 青年学生1万名大会「Global Youth Festival 2014」
日時:2014年9月23日(祝日)10:00～13:00 会場外ブース
会場:幕張イベントホール
参加対象:18歳以上の青年圏
公式ホームページアドレス:<http://gyf2014.net/>
7. VISION2020 勝利の為の基台長及び区域長修練会
第15回:2014年9月18日(木)～9月23日(火)
第16回:2014年10月25日(土)～10月30日(木)



【年頭標語】

참조주 하늘부모님을 닮은 참사랑을 실천하는 천일국의 참주인이 되자!

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長：李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797
E-mail : uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李 炯燮教区長

司会者：田川 敏部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 聖歌 22番	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱	佐藤精五
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	真のお父様 宇宙聖和2周年	
※讃 頌 聖歌 19番	全 体
※祝 禱	執礼者
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

今日は文鮮明天地人真のお父様の聖和2周年を迎え、今まで天がどれほど私たちを愛して下さり私たちに全ての祝福を下さいましたけれども、その責任を果たす事の出来なかった不足なる姿である事をもう一度悔い改めるものです。人類始祖アダム・エバの墮落で天は苦痛と恨の歴史が続く蕩滅復帰歴史の路程を経てこられながら一時も失った子女を忘れることができず、彼らを救援される切なる大変な摂理歴史を4千年と言う非常に長い歴史の中で天は選民を立て、ご自身の独り子を送って下さるといふ約束のとおり人類はその大きな恩恵の前にまたもう一度、失敗をしてしまったのです。

しかし、独り子はもう一度来ると言われました。そのあと2千年のキリスト教の歴史を通じて独り子はもう一度顕現されました。その基台の上に天は独り娘を準備され、真の父母の理想を高められました。そのようにすることによって人類歴史はまた試練を受けるようになりました。今日までこのように墮落した世界でありました。サタンが主人となっているこの世の中で、どれほど宗教を通じて善に生きようとしても天に行くことの出来る道は知ることができなかったのです。しかし今は真のご父母様により私たちは新しく生まれた祝福家庭という名前を持ったのです。今日私たちのこの溢れ来る感激をどのように表現する事ができるでしょうか。

真の父母様、御苦労さまでした。真の父母様、愛しています。真の父母様、慕わしいです。

しかし無知なる人間は過去2千年前にイエス様を歓迎できなかったように再び来られた再臨のメシア、真の父母様を受け入れることができませんでした。しかし摂理歴史は進行されてきました。

～真の父母様のみ言 一天宙聖和2周年記念式～

統一運動

真の父母様歴史記録院の奉献式が行われる

文鮮明、天地人真の父母天宙聖和2周年記念 ‘真の父母様歴史記録院奉献式’が8月8日午前10時30分、ソウル市龍山区青坡洞にある世界平和統一家庭連合本部で真のお母様と文善進世界本部長をはじめ柳慶錫・家庭連合韓国会長、金榮輝天一国經典編纂委員長など2百人余りが参加する中、挙行された。この日の1部、除幕式はキム・ソッピョン院長の司会で開会式、看板除幕式、テープカットなど、2階にある‘真の父母様歴史記録院’で行われ、2部奉献式はイ・ギソン家庭連合韓国副会長の進行で真のご父母様入場、敬礼および花束贈呈、開会式、イ・ジェソク会長の奉献祈禱、ユ・ギョンスン会長の歓迎の言葉、金榮輝委員長の祝辞、キム・ソッピョン歴史記録院院長の経過報告、昼食、カワクボ・カズミさんの祝歌、真のご父母様より記念品下賜、真のお母様のみ言、チョ・ジョンソン統一財団理事長の先唱による万歳三唱の順に8階大講堂で行われた。この日、真のお母様は参加した各界要人に真のご父母様の愛と精誠が込められた記念品を下さり、み言の中で「今後、真の父母様生涯博物館が建設されると共に、宝石のような歴史記録院をしっかりと保全しなければならない」と強調された。

